

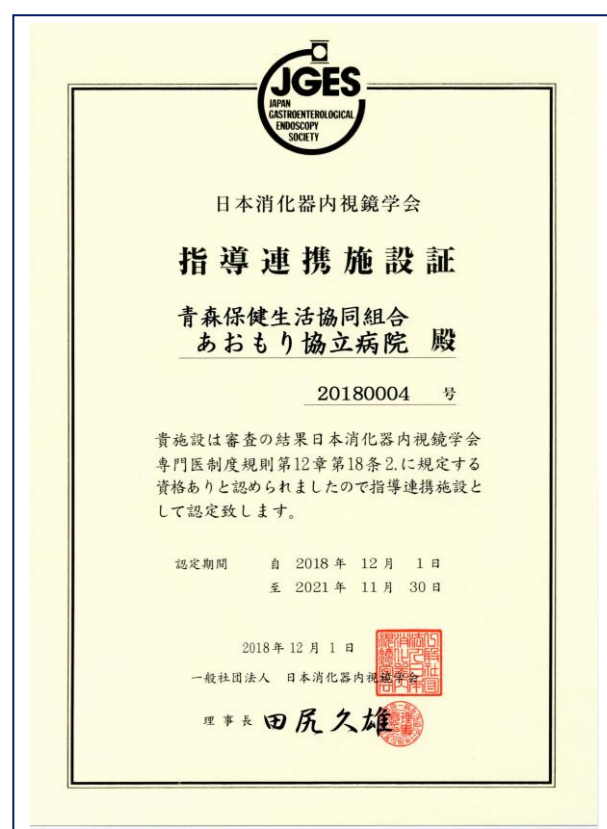
あおり協立病院

2018.12 号外

日本消化器内視鏡学会

指導連携施設

に認定されました！



あおり協立病院は、2018年12月1日付で、弘前大学医学部附属病院を指導施設とする「日本消化器内視鏡学会 指導連携施設」に認定されました。これは、学会が定義した消化器内視鏡診療の研修計画を遂行できる条件が整った施設として認定されたものです。

当院は、消化器内視鏡専門医が2名常勤し、年間検査数は上部（胃カメラ）約3,700件、下部（大腸カメラ）約900件、また、ESD（内視鏡的粘膜下層剥離術）をはじめ内視鏡を用いた早期がん治療など治療件数は約500件と実績も十分です。

あおり協立病院、協立クリニック、健診センターを利用される患者様・利用者様により安心してご利用いただけますよう、引き続き、消化器内視鏡診療における幅広い知識と技能の研鑽に努めて参ります。

